

# 学校と地域・保護者との連携を深め、児童のやる気を伸ばす学校支援活動

埼玉県上里町

活動名

上里町立七本木小学校学校応援団

関係する学校

七本木小学校

活動区分		※ H26 年度の実績（補助の有無については H27 年度の状況）						
基本データ	土曜日の教育活動	コーディネーター	子供の平均参加人数	開始年度	国庫補助	学習支援	ICT活用	企業・NPOとの連携
	学校支援地域本部	コーディネーター数	ボランティア登録数	開始年度	国庫補助	学習支援	ICT活用	企業・NPOとの連携
	放課後子供教室	コーディネーター	子供の平均参加人数	年間開催日数	国庫補助	学習支援	ICT活用	企業・NPOとの連携
	コミュニティスクール	実施場所			開始年度	放課後児童クラブとの連携		
		指 定 日			委員数	児童生徒数	学級数	

**活動の概要・経緯**  
平成20年度より、地域人材を積極的に授業をはじめ、児童が関わる諸活動に活用してきた。現在は、子供の学習意欲の向上を図ったり、授業の質を高めたりするために、4名のコーディネーターが中心となって、学校応援団と学校との調整を行い、連携を深めている。

## 特 徴

### 【特徴的な活動内容】

4名のコーディネーターが学校の要望や学校応援団の活動状況を把握し、調整役を務めており、学校と応援団が計画的に活動を行っている。学校応援団による学習支援や安心・安全確保への支援、環境整備への支援、学校ファームへの支援などに特徴的な活動が見られる。学校の要望や応援団の活動状況を地域住民に周知してもらい、活動が計画的に実施できるよう、学校応援団会議で活動計画や内容の報告、情報交換を行ったり、学校応援団を紹介する集会を実施したり、学期に1回学校応援団通信を発行している。学校や地域の状況について理解が深まることで、実態に合った効果的な取組が行われるようになった。学校応援団の活動日も年間242日と充実している。

### 【実施に当たっての工夫】

コーディネーターと学校の担当者とのきめ細かい連携により、学校応援団会議が開催されコーディネーターを中心に学校応援団の活動が児童の実態に応じて計画的に実施されている。

## 事業を実施して

- ・学習に必要な支援が受けられることにより、子供の学習に対する意欲が高まった。教師が「地域人材」を授業で活用する良さを理解し、積極的に支援を受けることで授業の質的向上が図られた。
- ・多くの住民による登下校の見守り、声かけ活動に参加してもらうことで、児童の安心・安全な通学環境が確保されている。スクールガードを中心に安全安心への支援が行われてきたが、登録した方以外の地域の方も登下校時刻に合わせて見守りを行うなど、安全安心への支援が地域全体へ広がってきている。

## その他

- ・図書ボランティアによる読み聞かせやゲストティーチャーによる活動の支援が行われている。昔の遊び（1年）や昔の様子についての話（3年）、のこぎり指導（4年）、ミシン指導（5・6年）、地域の踊り（上里音頭）の指導などが計画的に行われている。
- ・応援団新聞の作成の支援を行っている。また、子供たちへのパソコン操作技能などについても支援が行えるよう依頼をしている。



のこぎり指導  
～4年生の図工の授業に4名のボランティアが来校し、丁寧に指導を行いました～



学校応援団感謝の会  
～1～6年生が出し物を発表し、感謝の手紙を渡しました～